

《数字で見る壱岐南》
－ 献血の結果 －

実施日 9月26日(木)
会 場 木の葉モール橋本

○献血受付数	75 人
○献血者数	
400mL 協力者	65 人
200mL 協力者	0 人
○献血不敵者数	10 人

壱岐南校区自治協議会だより



第193号

* 発行者：壱岐南校区自治協議会
* 発行責任者：吉岡岩輝
〒819-0032 福岡市西区戸切 2-18-20
(壱岐南公民館内) ☎811-0336
<http://blog.zaq.ne.jp/ikiminami/>



自治協サミットで表彰

第 11 回共創自治協議会サミットが 11 月 29 日にサワラピア（旧もちパレス）で開かれました。

全市の自治協議会から「地域猫活動」や「NPOと地域との共働」など、4 つの自治協議会の事例発表がありました。それぞれ、地域の特徴を生かしての報告でした。

これに先立って、福岡市自治貢献者・地域貢献者感謝状贈呈式が行われ、壱岐南校区からは次の方々に市長からの感謝状が贈られました。

- 自治貢献者
新里幸吉・前自治協議会会長
- 地域貢献者
社会福祉法人さわら福祉会
特別養護老人ホーム マナハウス

おめでとうございます。これからも「住みよい壱岐南」のために活躍ください。

体育祭／10月15日



文化祭／11月3～4日



♪ 楽しく、にぎやかにできました！ ♪

壱岐南小学校
創立 50 周年記念

壱岐南小学校は今年 50 周年を迎え、これを記念して 10 月 5 日に壱岐南小学校で式典と校舎を開放しての様々な催しが行われました。



人権尊重推進協議会は役員を中心にして 11 月 13 日に久留米市の「えーるピア久留米」を訪れ、人権研修を行いました。ここには生涯学習センター・男女平等推進センター・人権啓発センター・消費生活センターの 4 施設が同居しています。

私たちは人権啓発センターの人権啓発チーム・井上正史さんから「誰もが、当事者を想像して……まちづくりに「人権」の視点を」と題するお話を聞きました。そのなかでは、「いつでもどこにでもある無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）」という指摘が印象的でした。たとえば、「乳がんと聞くと、女性を思い浮かべる」「や「日傘」は女性がするものだと思う」など、自分では当たり前だと思っているが、そうなのか？ 本当はどうなのか、と考えさせられました。



講話のあと、常設展示室を見学し、展示品や中学校区単位の人権啓発組織の取り組みを示したパネルなどを見せいただきました。

人権研修のあと、午後からは「石橋文化センター」で 1 時間ほど、日常を少し離れたゆつたりした時間を過ごし、頭も心もすっきりリフレッシュしたフィールドワークを終えました。

(人権尊重推進協議会)

久留米に人権研修ツアー

2024 年度
緑のカーテンコンテスト

今年 14 回目となる福岡市「緑のカーテンコンテスト」は、市民の投票で成績が決まりました。壱岐南校区からは 22 人が応募し、次の方々が家庭部門で受賞されました。

《一人一花賞》
原 キヨ子さん 野方団地

《優秀賞》
鶴田 一美さん 野方南 3 区
上村 周一さん 野方南 3 区
池田 知子さん 野方南 2 区
石野寿巳代さん 野方南 1 区



来年度も、校区で緑のカーテンコンクールを行い、市のコンテストに応募します。

緑のカーテンには「エアコンの使用時間が減った」「ゴーヤがたくさん採れた」「見た目も涼しくなった」などの効果があります。来年はぜひあなたもご参加ください。
(生活環境委員会)

往還往来

つい先ごろ、壱岐交番で手続きを教えてもらって早良警察署へ出向き、運転免許証を返納しました。記念に持つことができましたか？ と穴の開いた免許証を受け取り、約 30 年間の運転生活を送りました。▼免許取り立てで、駐車場で苦勞していたら「おいちゃんが入ったこと。怖いもの知らずで天神に出かけたものの、あまりの怖さに車中で「よってこないで」と叫んだこと。車線変更と右折が苦手で、いつまでもバスについて行かなかったこと……▼幸い、大事故はなかったものの、バックしすぎてゴツンとやったり、自転車に気づかずぶつかりそうになったりはままありました。そのときはひやひやとして、慎重に慎重にと言いつつも聞かせたものです。でもその後も、ひやあつとすることはやっぱりありました▼できるなら高齢者は運転をしない方がいいのかもしれない。でも、交通の便がいいところならともかく、バス停まで遠く、おまけに 1 時間に 1〜2 本ではとても不便です。もっと公共交通を充実させてほしいと免許なしの生活になつて強く感じるようになり、また▼壱岐南には「のる」と「が」がありますが、車だけが頼り、という地域はたくさんあります。だから誰でも、どこでも手軽に利用できるようになつたらいいなあ、と思っています。

(立場変われば)

あおぞら

社協
ニュース

No.165

福祉のまちづくりをすすめます

11月15日に福岡市民会館で「令和6年度福祉のまちづくり推進大会」が開催されました。

この大会は、「すみなれたまちで安心して子育てができ、高齢になっても障がいがあっても一人ひとりが幸せに暮らすことができる地域社会をめざして毎年開かれています。今年は次の方々が受賞されました。(敬称略)

福岡市長表彰

○高齢者福祉施設

小金丸 誠(マナハウス)

平泉 邦夫(タ)

富安 哲子(タ)

日高 明美(タ)

渡邊 晴美(タ)

谷口 健吾(タ)

藤田 ヒロ子(タ)

山田 雅文(タ)

○老人クラブ事業功労者

藤川 拓生

(福岡市老人クラブ連合会)

○ボランティア等功労者

ふれあいサロンくすくす

ふれあいサロンさわや

社会福祉協議会会長表彰

○高齢者福祉施設

荻野 祐里(マナハウス)

平泉 邦夫(タ)

廣幡 章野(タ)

横田 直哉(タ)

○ボランティア等功労者

ふれあいサロン

ニュータウン

◎小学生からのメッセージも一緒に◎ ～ふれあい配食～

今年度2回目のふれあい配食を11月11日・18日・25日に行い、それぞれ106食・137食・130食のお弁当をお届けしました。

「きのこご飯・野菜の煮物・卵焼き」という献立でしたが、今回は特別に壱岐南小学校4年生からのひとことカードをつけました。(=下写真)

これはさきごろ小学校で、新里幸吉会長が社会福祉協議会の活動の一つであるふれあい配食を紹介したからです。お弁当と一緒に受けとられた方々は「あら～、うれしかねえ」「かわいいねえ。ありがとう」と喜ばれました。

来年2月には3回目のお弁当を配ります。お楽しみに！



●フードドライブで 食品ロスを減らそう

「家庭で食べきれない未开封で賞味期限前の食品を、必要としている団体に寄付する活動」がフードドライブです。

生活環境委員会は壱岐みなみ文化祭に合わせて、今年もフードドライブを実施しました。

11月2日から4日までの3日間で、合計23人の方に160個のご協力をいただきました。ありがとうございました。

提供いただいた品物はお米2、乾麺24、缶詰・レトルト食品45、お菓子・飲料水44、調味料7、その他30でした。ありがとうございました。
(生活環境委員会)

●あなたも賛助会員に！●

社会福祉協議会では、高齢者も若者も、子どもも障がいをもっている人も、みんな快適に暮らせる「あたたかいまち」を住民の皆さんとつくっていきたくと考えています。

活動資金の一助となる「賛助会員」を募集しています。

会費は一口1,000円です。

会費のうち50%は校区社協の、残りの50%は西区社協の福祉事業費として活用します。

趣旨に賛同される方は、公民館窓口に申し込んでください。

西区社会福祉協議会 賛助会員加入のお礼

(令和4年8月6日～11月30日)

個人

(敬称略・受付順)

高尾 直子・原口 輝子
山本 良子・平田 哲
本田 千津子・江藤 淑子
ありがとうございました。

●事務局ボランティアを 募集しています

社会福祉協議会では、地域の福祉活動に興味のある方を募集しています。
ぜひご連絡ください。

【連絡先】 新里
☎080-1270-9083

子どものひろば

9月28日今津運動公園で
西区のドッジボール大会がありました。
3回戦、1回は勝ちました。
惜しくも優勝できず、3位になりましたが、
違う学年の友達と遊べたから、
負けたけど、とても楽しかったです。

6年 藤衣音瑠



11月17日に 西市民センターで行われた こども会文化祭に出演しました。

私は、このステージに立ち、少し緊張しました。けれど、周りのみんなは練習よりも大きな声を出して、自分も負けずに大きな声を出しました。この本番を通して、「もっとやれる！またがんばりたい」と思いました。次の機会では今回の経験を活かし、みんなとたくさん協力し、見てくれる人達がもっと笑ってくれるように、がんばります。

いも南文化祭のステージで、子どもリーダーのみんなといっしょに自分達で作ったものをやるのができてとても楽しかったです。
いも南校区 五年生 西口 せな

市大会で優勝はできなかったけれど、
チームプレイ、コーチ達にお世話になったことを
できていたし、準優勝という良い
結果が出たので、楽しかったです。
また同じチームでドッジボールをしたい
と思いました。

6年 小谷光慶

